

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	高浜町における安全安心な生活空間の確保（その2）（防災・安全）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）											
交付対象	高浜町											
計画の目標	下水道整備、雨水整備を行い、安全安心な生活空間の確保、住民の生活環境向上を実現させ、良好な環境を創造する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,245	A	1,245	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0%

番号	定量的指標の定義及び算定式 R 4未までに耐震診断が必要な処理場及びポンプ場の耐震診断達成率を57.75%（R2）から100.0%（R4）にする。 施設耐震化に基づく、耐震診断達成率 耐震診断が必要な処理場及びポンプ場（箇所）/R 6未までに耐震診断が必要な処理場及びポンプ場（2箇所）	計画の成果目標（定量的指標）		定量的指標の現況値及び目標値	
		当初現況値	中間目標値	最終目標値	
		R 2 当初	R 4 未	R 6 未	
1	R 4未までに耐震診断が必要な処理場及びポンプ場の耐震診断達成率を57.75%（R2）から100.0%（R4）にする。 施設耐震化に基づく、耐震診断達成率 耐震診断が必要な処理場及びポンプ場（箇所）/R 6未までに耐震診断が必要な処理場及びポンプ場（2箇所）	57%	100%	100%	
2	R 6未までにストックマネジメント改築達成率を1.3%（R2）から10.2%（R6）にする。 ストックマネジメント計画に基づく、処理場、ポンプ場のストックマネジメント改築達成率 S M改築実施済みの処理場及びポンプ場（箇所）/R 6未までにS M改築が必要な処理場及びポンプ場（3箇所）	1%	5%	10%	
3	R 6未までに和田地区雨水対策事業計画に基づく浸水対策達成率を0.0%（R2）から100%（R6）にする。 和田地区雨水対策事業計画に基づく、浸水対策達成率 浸水対策整備済面積（ha）/浸水対策整備計画面積（15ha）	0%	36%	100%	
4	R 6未までに高浜・和田地区的浸水想定区域策定達成率を0.0%（R5）から100%（R6）にする。 高浜・和田地区浸水対策に基づく、浸水想定区域策定達成率 浸水想定区域策定済面積（ha）/浸水想定区域策定計画面積（333ha）	0%	0%	100%	

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																							
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況				
		一體的に実施することにより期待される効果																					
		備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	一般	高浜町	直接	-	終末処理場	-	処理場・ポンプ場耐震診断	処理場及びポンプ場耐震化診断実施 1式	高浜町						55		-				
	A07-002	下水道	一般	高浜町	直接	-	終末処理場	改築	処理場・ポンプ場ストックマネジメント改築実施	処理場ストックマネジメント改築実施 1式	高浜町						328		策定済				
		下水道ストックマネジメント計画																					
	A07-003	下水道	一般	高浜町	直接	-	管渠(雨水)	改築	浸水対策 和田地区	雨水排水路 基本・実施設計 ・改修工事 1式	高浜町						838		-				
	A07-004	下水道	一般	高浜町	直接	-	管渠(雨水)	改築	浸水対策 高浜・和田地区	浸水想定区域策定 1式	高浜町						24		-				
												小計					1,245						
												合計					1,245						

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
目標値は、すべて客観的に算定される数値であることから、高浜町により達成状況を検証し評価を実施した。	令和7年11月
事業効果の発現状況	
定量的指標に関する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>耐震診断達成率が令和2年度当初現況値57%から令和6年度末最終実績値100%に向上したことにより、処理場及びポンプ場の耐震化の進捗を図ることが出来た。 計画通りにストックマネジメント計画を策定することができ、今後の処理場、ポンプ場、管路の改築更新を計画的に実施することが出来た。</p> <ul style="list-style-type: none"> 処理場・ポンプ場のストックマネジメント計画に基づき計画的な改築を実施したことにより、ストックマネジメント改築達成率が令和2年度当初現況値1%から令和6年度末最終実績値13.3%に向上し、事故の未然防止、ライフサイクルコスト縮減を図ることが出来た。 和田地区雨水対策事業計画に基づき浸水対策を計画的に実施したことにより令和2年度当初現況値0%から令和6年度末最終実績値2.6%に向上し、浸水被害の未然防止、安全安心な生活空間の確保の進捗を図ることが出来た。 高浜・和田地区浸水対策に基づき浸水想定区域策定・浸水想定区域図作成を実施したことにより令和2年度当初現況値0%から令和6年度末最終実績値100%に向上し、和田地区雨水対策事業計画に基づく浸水対策の実施進捗を図ることが出来た。
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

案件番号：

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	耐震診断達成率		
	最終目標値 100%		
2	ストックマネジメント改築達成率		
	最終目標値 10%	処理場で行っていたストックマネジメント改築について、計画に変更が生じ予定改築量を上回ったため	
3	浸水対策達成率		
	最終目標値 100%	和田地区雨水対策について、事業計画に変更が生じ予定実施順序を入れ替えたため	
4	浸水想定区域策定達成率		
	最終目標値 100%		